

講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ヘアメイクコース	学年	2年生		
講師名	メイクアップアトリエ	講師プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビなどの撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダルなどのモデルやタレントアナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、さらに世界の3大コレクションであるニューヨークコレクションにも、Japanチームとして参加するなど、海外まで活動の場を広げているアーティストが16名所属するヘアメイク事務所です。						

【授業を通じての到達目標】

様々な現場の状況にあったアシスタントとしての心構えを理解し、必要な知識や技術を身に付ける

【学習内容】

アシスタントとしての役割や立ち振る舞いを理解し身に付ける

【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式、筆記用具、ノート

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	【授業テーマ】 オリエンテーション	9	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする
	【到達目標】 科目目標と授業の必要性を理解する		【到達目標】 「舞妓、花魁」をテーマにヘアメイクをグループで70分で仕上げる (中間チェック)
2	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする	10	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする
	ファッション雑誌の模写ヘアメイクをグループで練習する		【到達目標】 「映画」をテーマにヘアメイクをグループで練習する
3	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする	11	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする
	【到達目標】 ファッション雑誌の模写ヘアメイクをグループで70分で仕上げる		【到達目標】 「映画」をテーマにヘアメイクをグループで70分で仕上げる
4	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする	12	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする
	【到達目標】 「絵画」をテーマにヘアメイクをグループで練習する		【到達目標】 「アニマル」をテーマにヘアメイクをグループで練習する
5	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする	13	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする
	【到達目標】 「絵画」をテーマにヘアメイクをグループで70分で仕上げる		【到達目標】 「アニマル」をテーマにヘアメイクをグループで70分で仕上げる
6	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする	14	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする
	【到達目標】 「ホラー」をテーマにヘアメイクをグループで練習する		【到達目標】 今までのやったテーマから選びテスト練習をする
7	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする	15	【定期試験内容】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする
	【到達目標】 「ホラー」をテーマにヘアメイクをグループで70分で仕上げる		【評価項目とフィードバック】 今までのやったテーマから選び、グループワークで70分で仕上げる 定期試験
8	【授業テーマ】 様々な現場を想定し、ヘアメイクをする	【成績評価の方法と基準】	
	【到達目標】 「舞妓、花魁」をテーマにヘアメイクをグループで練習する	<ul style="list-style-type: none"> ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス										
科目名	着付け	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間	
学科	ヘアメイク科			コース		学年	2年生			
講師名	安達 奈美	講師プロフィール	美容歴27年。美容室勤務4年の後ブライダルサロンチュチュにてブライダルヘアメイクを担当。現在はフリーランスでヘアメイク、着付けを続けながら2017年サロン「プリランテ」をオープンし着付け、ヘアメイクレッスンを開講。ベルエポックでは10年前から授業をもち着付けの技術をメインに指導							
【授業を通じての到達目標】 美容に携わる職人として、日本の伝統の着物についての知識を学習し、着付けを含めた和装スタイルの専門技術を習得する。 また着物を着るというお客様にとって特別な日に携わる責任感、目的意識、サービスマインドを学ぶ。										
【学習内容】 和装の基礎知識、長襦袢、着物までの着付け準備からの所作、時間管理を確認										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】					
回	授業計画				回	授業計画				
1	【授業テーマ】 オリエンテーション 実習前の目的説明、着付けをする上で必要な用語、現場で求められるマナーを身に付ける。お客様が着物を着る目的を把握しプロとして必要な心構えを学ぶ。着物と帯の種類名称を覚える 【到達目標】 着付けの為の準備、挨拶 肌着をつける 補正の仕方(コットン、タオル)				9	【授業テーマ】 着付けの現場での様々なニーズに対応できる応用力をつける 体型に合わせて正しく補正する(IQの復習) 【到達目標】 体型別タオル補正 コットン補正のバリエーション 長襦袢から着物 帯の結び方(お太鼓)				
2	【授業テーマ】 技術者・アシスタント・お客様の3人のチームで人と関わる能力を強化する。お客様に対する気配りと仕事仲間との区別をし、常にお客様が一番という姿勢を身に付けるよう意識する。お客様から見て綺麗と思える準備をする 【到達目標】 長襦袢を着せる為の準備 半襟の付け方 アイロン・裁縫道具使用				10	【授業テーマ】 着付けの現場でのスムーズな流れを身に付ける。お客様に見られている事を意識し、無駄な動きがないようイメージトレーニングを行い、美しい動作の流れを身に付ける 【到達目標】 補正から着物までをチェック 帯をきれいに結ぶ 着付け前、後の片付けに注意する				
3	【授業テーマ】 実習前の目的理解、着付け前の下準備の必要性、実習後の振り返りを行う。プロとしてのお客様から見られる職業である事を意識し、着付けに必要な美しいセッティングと立ち居振る舞いを学ぶ 【到達目標】 長襦袢の着せ方、たたみ方 作業の流れをスムーズにすることで、無駄のない美しい動作を身に付ける				11	【授業テーマ】 現場での多様なパターンを想定し、対応できる力を身に付ける事により問題発見力や問題解決力を身に付ける 【到達目標】 着物のポイントをチェック 帯のポイント・バランス *タイムを計る				
4	【授業テーマ】 パートナーとのコミュニケーション力を強化し必要な声掛けや現場でのスキルを身に付ける 現場で起こり得る問題を考え、対応できる力を養う 【到達目標】 着物までの準備 着物までを綺麗に着付ける *片付けのスピードアップを測る				12	【授業テーマ】 現場で必要な季節の行事に求められる技術を取得する事により、お客様のニーズに合った帯結びができる応用力を身に付ける 【到達目標】 浴衣の着付け、半幅帯の結び方(相モデル) 帯結びのパターンを覚える				
5	【授業テーマ】 長襦袢を正確に着せるスキルアップ、着物の扱い方、たたみ方、プラスの小物を用意する 正確に手順を覚える事により、その他の気配り、心配りができる余裕ができる 【到達目標】 着物を正しく着せるポイント 着物の腰紐の結び方・衣紋の抜き方 *必要な小物の確認を行う				13	【授業テーマ】 男性の袴と女性の袴の違いを確認しながら着せ方を学ぶ 【到達目標】 紋服、袴の着せ方のデモンストレーション 女性の袴の着せ方の違いを覚える				
6	【授業テーマ】 着物を綺麗に着付けるポイント習得する お客様に快適に着物を着て頂く為にはどのようにすれば良いかを考え、サービスマインドを高める 【到達目標】 腰紐の結び方 すそ線の決め方 *必要な小物の準備と片付けをスムーズに行う				14	【授業テーマ】 着物から帯までの着付けの復習 【到達目標】 補正から帯までの時間を意識して正確に着付ける				
7	【授業テーマ】 現場での着付けのポイントを確認し、実践できる能力を身に付ける為、実習後の振り返りを行う お客様が苦しくない着付け 【到達目標】 補正から着物までの復習 準備と片付けの点検 お客様の体型に合わせた補正をし、より美しく着付ける事ができる事を目標とする				15	【定期試験内容】 時間管理を意識しながら正確な着付けと時間管理の両方を実践できるようにする事でプロとしての自覚を身に付け、完成度を高める 【評価項目とフィードバック】 定期試験 補正から着物の着付けの一連の流れをスムーズに美しくできるようにする <評価> ・挨拶 ・技術の完成度 ・時間管理				
8	【授業テーマ】 補正から着物まで時間管理を意識し、時間内で美しく着付けができる事 【到達目標】 中間チェック 相モデルのパートナーをお客様と想定し、言葉使い、挨拶、立ち居振る舞い、時間管理を意識し、美しい着付けのポイントを確認				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】 出席・遅刻の厳重管理と指導 道具の整理整頓										

講義シラバス

科目名	スキルアップメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	21 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ヘアメイクコース	学年	2年生		
講師名	メイクアップアトリエ	講師プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビなどの撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダルなどのモデルやタレントアナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、さらに世界の3大コレクションであるニューヨークコレクションにも、Japanチームとして参加するなど、海外まで活動の場を広げているアーティストが16名所属するヘアメイク事務所です。						

【授業を通じての到達目標】

時代の移り変わりによるヘアメイクの違いや特徴を理解し、表現することができる

【学習内容】

年代別のヘアメイクを作る

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式 つけまつ毛(2~3種類)

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	【授業テーマ】 【到達目標】	9	【授業テーマ】 年代のヘアメイクの特徴を理解し、表現することができる 【到達目標】 1950年代オードリーヘップバーンをテーマにヘアメイクをする①
2	【授業テーマ】 【到達目標】	10	【授業テーマ】 年代のヘアメイクの特徴を理解し、表現することができる 【到達目標】 1950年代オードリーヘップバーンをテーマにヘアメイクをする②
3	【授業テーマ】 【到達目標】	11	【授業テーマ】 年代のヘアメイクの特徴を理解し、表現することができる 【到達目標】 1920年代マレーネデートリッヒをテーマにヘアメイクをする①
4	【授業テーマ】 【到達目標】	12	【授業テーマ】 年代のヘアメイクの特徴を理解し、表現することができる 【到達目標】 1920年代マレーネデートリッヒをテーマにヘアメイクをする②
5	【授業テーマ】 【到達目標】	13	【授業テーマ】 年代のヘアメイクの特徴を理解し、表現することができる 【到達目標】 1960年代ブリジットバルドーをテーマにヘアメイクをする テスト練習
6	【授業テーマ】 【到達目標】	14	【授業テーマ】 年代のヘアメイクの特徴を理解し、表現することができる 【到達目標】 1960年代ブリジットバルドーをテーマにヘアメイクをする 定期試験①
7	【授業テーマ】 【到達目標】	15	【定期試験内容】 年代のヘアメイクの特徴を理解し、表現することができる 【評価項目とフィードバック】 1960年代ブリジットバルドーをテーマにヘアメイクをする 定期試験②
8	【授業テーマ】 【到達目標】	【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			

講義シラバス									
科目名	スチール撮影	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース	HM	学年	2年生		
講師名	対馬 友理	講師プロフィール	札幌市内美容室で勤務後、フリーランスヘアメイクとして活躍。 札幌、道内、東京等で、広告、CMを中心にモデル、タレント、アーティストのヘアメイクを担当。						
【授業を通じての到達目標】 発想力を高め自由にイメージを表現することができる。 フォトコンに向けて、完成度の高い作品を作る。									
【学習内容】 テーマに合わせて様々なイメージをヘアメイクで表現できる。 自分の作品をコレクションしていく。撮影現場を体感し、作品作りに臨む。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
ヘア道具、メイク道具一式、色鉛筆					衣装、小物等の準備				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 オリエンテーション～作品撮影をするための基礎を学ぶ 【到達目標】 シラバスの説明、インスタグラムのアカウントを引き継ぐ。 衣装や小物、モデル選びの重要性について学ぶ。				9	【授業テーマ】 スタジオ撮影に向けて撮影トレーニング 【到達目標】 グループ分け、モデルさんのコンポジット確認。コンセプトシート作成。			
2	【授業テーマ】 テーマに合わせて様々なイメージをヘアメイクで表現し練習する。① 【到達目標】 「」をテーマにコンセプトシートづくり。ヘアメイク練習。 必要な衣装、小物の確認をし、撮影アングル、背景を考える。				10	【授業テーマ】 スタジオ撮影に向けて撮影トレーニング 【到達目標】 ヘアメイク練習、ネイル、小物作り、衣装チェック			
3	【授業テーマ】 テーマに合わせて様々なイメージをヘアメイクで表現し、SNSに発信する。① 【到達目標】 「」をテーマにヘアメイクをし完成させる。 作品を撮影し、SNSにアップする。ヘアメイク50分、撮影10分。				11	【授業テーマ】 スタジオ撮影に向けて撮影トレーニング 【到達目標】 ヘアメイク最終トレーニング			
4	【授業テーマ】 テーマに合わせて様々なイメージをヘアメイクで表現し練習する。② 【到達目標】 「」をテーマにコンセプトシートづくり。ヘアメイク練習。 必要な衣装、小物の確認をし、撮影アングル、背景を考える。				12	【授業テーマ】 スタジオ撮影 【到達目標】 プロのカメラマンによる撮影。 スタジオの入り方、ヘアメイクの立ち振る舞いを学び、クオリティーの高い作品を作る。			
5	【授業テーマ】 テーマに合わせて様々なイメージをヘアメイクで表現し、SNSに発信する。② 【到達目標】 「」をテーマにヘアメイクをし完成させる。 作品を撮影し、SNSにアップする。ヘアメイク50分、撮影10分。				13	【授業テーマ】 テーマに合わせて様々なイメージをヘアメイクで表現し練習する。④ 【到達目標】 「」をテーマにコンセプトシートづくり。ヘアメイク練習。 必要な衣装、小物の確認をし、撮影アングル、背景を考える。			
6	【授業テーマ】 テーマに合わせて様々なイメージをヘアメイクで表現し練習する。③ 【到達目標】 「和」をテーマにコンセプトシートづくり。ヘアメイク練習。 必要な衣装(着物or浴衣)、小物の確認をし、撮影アングル、背景を考える。				14	【授業テーマ】 テーマに合わせて様々なイメージをヘアメイクで表現する。④ 【到達目標】 「」をテーマにヘアメイクをし完成させる。 作品を撮影し、SNSにアップする。ヘアメイク50分、撮影10分。			
7	【授業テーマ】 Aチーム作品作り③ 【到達目標】 「和」をテーマにヘアメイクをし完成する。 作品を撮影し、SNSにアップする。ヘアメイク90分、撮影20分。 中間テスト				15	【定期試験内容】 JOINT 【評価項目とフィードバック】			
8	【授業テーマ】 Bチーム作品作り③ 【到達目標】 「和」をテーマにヘアメイクをし完成する。 作品を撮影し、SNSにアップする。ヘアメイク90分、撮影20分。 中間テスト				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス

科目名	ヘアショー	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ヘアメイクコース	学年	2年生		
講師名	メイクアップアトリエ	講師プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビなどの撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダルなどのモデルやタレントアナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、さらに世界の3大コレクションであるニューヨークコレクションにも、Japanチームとして参加するなど、海外まで活動の場を広げているアーティストが16名所属するヘアメイク事務所です。						
【授業を通じての到達目標】									
ヘアメイクショーに向けてチームワークの重要性を知り、協調性や知識を高め、更に創造性を養う。									
【学習内容】									
ヘアメイクショーへ向けて構成を練り、クリエイティブな作品に仕上げる(9月のOCで発表)									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
ヘアメイク道具一式、資料・筆記用具									
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 様々なヘアメイクショーの形を知り、どの様なショーにするかイメージを明確に決める				9	【授業テーマ】 ヘアメイクショーへ向けてイメージを固め、各チームに分かれ準備を進める			
	【到達目標】 ヘアメイクショーの演出などの資料を集め、ショーのテーマや役割分担を決める					【到達目標】 演出・照明・音響を決める(翌週打ち合わせ)			
2	【授業テーマ】 様々なヘアメイクショーの形を知り、どの様なショーにするかイメージを明確に決める				10	【授業テーマ】 ヘアメイクショーへ向けてイメージを固め、各チームに分かれ準備を進める			
	【到達目標】 ヘアメイクショーの演出などの資料を集め、ショーのテーマや役割分担を決める					【到達目標】 各チームに分かれ、衣装を完成させる 放課後、各チームのリーダー、照明・音響の担当者、SSMの学生との打ち合わせ			
3	【授業テーマ】 様々なヘアメイクショーの形を知り、どの様なショーにするかイメージを明確に決める				11	【授業テーマ】 ヘアメイクショーへ向けてイメージを固め、各チームに分かれ準備を進める			
	【到達目標】 ヘアメイクショーの演出などの資料を集め、ショーのテーマや役割分担を決める					【到達目標】 ウォーキング練習、構成の流れを確認			
4	【授業テーマ】 ヘアメイクショーへ向けてイメージを固め、各チームに分かれ準備を進める				12	【授業テーマ】 全体ミーティングで、最終チェックをする			
	【到達目標】 各チームに分かれ、細かな構成を練り準備を進める					【到達目標】 ウォーキング練習、構成の流れを確認			
5	【授業テーマ】 ヘアメイクショーへ向けてイメージを固め、各チームに分かれ準備を進める				13	【授業テーマ】 ヘアメイクショー当日へ向け準備・練習			
	【到達目標】 各チームに分かれ、ヘアメイク・衣装を決める					【到達目標】 ウォーキング練習、構成の流れを確認			
6	【授業テーマ】 ヘアメイクショーへ向けてイメージを固め、各チームに分かれ準備を進める				14	【授業テーマ】 本番と同じようにリハーサルを行う			
	【到達目標】 各チームに分かれ、ヘアメイク・衣装を決める					【到達目標】 本番を想定し、通しでリハーサルを行う 本番と同じ教室で本番同様セッティング			
7	【授業テーマ】 ヘアメイクショーへ向けてイメージを固め、各チームに分かれ準備を進める				15	【定期試験内容】 本番と同じようにリハーサルを行う			
	【到達目標】 各チームに分かれ、ヘアメイク・衣装を決める					【評価項目とフィードバック】 本番を想定し、通しでリハーサルを行う 本番と同じ教室で本番同様セッティング *定期試験は本番に振り替え			
8	【授業テーマ】 ヘアメイクショーへ向けてイメージを固め、各チームに分かれ準備を進める				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
	【到達目標】 各チームに分かれ、ヘアメイクを完成させる 中間チェック								
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	ヘアスタイリング	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ヘアメイクコース	学年	2年生		
講師名	元山遙香	講師プロフィール	ブリーチやデザインカラーなどの派手髪が得意とし、また韓国系、海外系、アニメ系、ストリート系、モード系など10代から20代の様々お客様から支持される人気サロン美容室Bud勤務。 韓国風海外風のデザインを得意としバランス、質感を重視し、ヘアからファッションまでトータルでご提案しています。撮影などのヘアメイクも担当。						

【授業を通じての到達目標】
SNS、HP、広告媒体でアプローチできるヘアスタイル、メイク、ファッションフォトを作れるようになる。

【学習内容】
モデルさんとの接し方、職場の対応、トレンドメイク、ファッション、ヘアメイクづくり。撮影

【使用教科書・教材・参考図書】
メイク道具一式・クロス（白いタオルでも化）ヘアアイロン各種・ピン類

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	【授業テーマ】 美意識の軸をつくる。イメージとは何なのかを学びます。卵を書いて見よう。 【到達目標】 4つのイメージを理解する。	9	【授業テーマ】 クリエイティブヘアメイクデモ 【到達目標】 クリエイションメイクをポイントづかいでエッジをきかせる。
2	【授業テーマ】 イメージに合ったヘアメイク前回学んだ美意識の4つのイメージにそったヘアメイクをします。デモ2イメージ 【到達目標】 イメージをつくるためのヘア～メイクを理解する	10	【授業テーマ】 クリエイティブを作って見よう チームでクリエイティブな作品を作ってもらいます。 【到達目標】 クリエイティブを肌で感じる。
3	【授業テーマ】 イメージに合ったヘアメイク残りの2イメージをデモと相モデルで 【到達目標】 イメージをつくるためのヘアメイク	11	【授業テーマ】 撮影1 【到達目標】 相モデル
4	【授業テーマ】 サロンスタイル 撮影 【到達目標】 雑誌、ヘアカタログ、ナチュラルヘアのつくりかた	12	【授業テーマ】 撮影2 【到達目標】 相モデル
5	【授業テーマ】 アイロン、ブロー、メイク 【到達目標】 道具の使い方を習得、目的別イメージづくり	13	【授業テーマ】 次回の撮影テストに向けての練習 【到達目標】 テストの作品のコンセプトシート作成できるようにする
6	【授業テーマ】 アイロンを使わないブローを使ったスタイル作り 【到達目標】 ブラシの使い方	14	【授業テーマ】 撮影テスト 【到達目標】 自分で作品どりができるようにする
7	【授業テーマ】 メンズスタイル 【到達目標】 メンズスタイリング	15	【定期試験内容】 JOINT 【評価項目とフィードバック】
8	【授業テーマ】 クリエイションメイク 【到達目標】 クリエイションメイクで自分のキャバを広げる。	【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス									
科目名	ヘアメイク演習	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース	HM	学年	2年生		
講師名	対馬 友理	講師プロフィール	札幌市内美容室で勤務後、フリーランスヘアメイクとして活躍。 札幌、道内、東京等で、広告、CMを中心にモデル、タレント、アーティストのヘアメイクを担当。						
【授業を通じての到達目標】									
ヘアメイクの仕事とはを学び、撮影時の動きを知る。 雑誌や広告、CMなどを想定し、クライアントやお客様のイメージに合わせたヘアメイクを作ることができる。									
【学習内容】									
イメージに合わせたヘアメイクを作り分けることができる。 撮影現場を想定したヘアメイク作りをする。プロのカメラマンとの動画作りを通して、ヘアメイクや撮影ワークを学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
メイク道具、ヘア道具一式									
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 ヘアメイクの仕事について学ぶ 【到達目標】 ヘアメイクの仕事についてオリエンテーション、自己紹介				9	【授業テーマ】 CMづくりをする。 【到達目標】 グループ分け、コンセプトづくり			
2	【授業テーマ】 ベースメイク基礎 【到達目標】 ナチュラルヘアメイク 下地の種類を知り、綺麗な素肌を作る。基礎的なハイライトローライトを理解する。 撮影現場での直し方を知る。				10	【授業テーマ】 CMづくりをする。 【到達目標】 グループワークヘアメイク練習			
3	【授業テーマ】 顔タイプを知り、顔タイプ別ハイライトの入れ方を学ぶ 【到達目標】 似合わせヘアメイク ハイライトの種類、ハイライトの入れ方を知る。 スペースバランスを知る。				11	CMづくりをする。 【到達目標】 グループワークヘアメイク練習			
4	【授業テーマ】 ヘアメイクアシスタントの動きを学ぶ 【到達目標】 テーマに合わせたヘアアレンジ。 ヘアピンアシスタント、ネイルアシスタントワークを学ぶ。				12	【授業テーマ】 スチール撮影振り返り休み 【到達目標】 スチール撮影振り返り休み			
5	【授業テーマ】 撮影時のヘアセットの注意点を学ぶ 【到達目標】 ヘアアレンジバリエーションができる ヘア基礎の確認、撮影時のスプレーの仕方を確認する				13	【授業テーマ】 CMづくりをする。 【到達目標】 グループワークヘアメイク練習、最終調整、衣装、構成チェック、			
6	【授業テーマ】 メンズヘアメイクを学ぶ 【到達目標】 メンズのヘアメイクの仕方を学び、メンズモデルで実践する。				14	【授業テーマ】 CMづくりをする。 【到達目標】 撮影。			
7	【授業テーマ】 定期試験に向けてのヘアメイク練習 【到達目標】 テーマに対してのヘアメイク作り。 クライアントへの提案を想定した、コンセプトシートをつくる。				15	【定期試験内容】 JOINT 【評価項目とフィードバック】			
8	【授業テーマ】 定期試験 【到達目標】 コンセプトシートに沿ってヘアメイクをする。 提案発表をする。				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	スチール撮影	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ブライダルコース	学年	2年生		
講師名	石川 紗織	講師プロフィール	三景スタジオ退社後、フリーランスでヘアメイクとして転向。 現在はブライダルを中心に、映像作品や広告などのヘアメイクとして活躍。						

【授業を通じての到達目標】

冠婚葬祭に関わる撮影内容を理解し、新しい発想のフォトをプロデュースすることが出来る。

【学習内容】

ブライダル(スタジオ、ロケ)、成人、七五三などの撮影を学ぶ。
フォトコンに向けて、完成度の高い作品を作り上げる。

【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式
筆記用具、色鉛筆、雑誌やPC、iPad

【授業時間外における学習】

ファッション雑誌、ブライダル雑誌を読み、素材を用意しておく

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 ブライダルの基礎を再確認し、場面毎、年代毎のヘアメイクを理解する。</p> <p>【到達目標】 年代別のドレスコード、メイクを理解し、留袖のヘアセットが出来る。</p>	9	<p>【授業テーマ】 スタジオ撮影を学ぶ。</p> <p>【到達目標】 イメージを形にしてみる。 背景やポージングを決める。</p>
2	<p>【授業テーマ】 新婦の良さやコンプレックスを理解したヘアメイクを学ぶ。</p> <p>【到達目標】 ヘアメイクの打ち合わせ、リハーサルが出来る。 ナチュラルで新婦の良さを引き出した美しいヘアメイクが出来る。</p>	10	<p>【授業テーマ】 スタジオ撮影を学ぶ。</p> <p>【到達目標】 プロの撮影から撮影時の空気作りや声掛け、アシスタントの仕方を学ぶ。</p>
3	<p>【授業テーマ】 色々なテイストのヘアメイクを理解する。</p> <p>【到達目標】 新婦が普段読んでいる雑誌から、好みのヘアメイクが提案できる。 カジュアルで写真映えするようなコーディネートを作る。</p>	11	<p>【授業テーマ】 コンテストに出せるような完成度の高い作品を作り上げる。</p> <p>【到達目標】 コンセプトシート作成 イメージを形にしてみる。 背景やポージングを決める。</p>
4	<p>【授業テーマ】 ファッションを主にした作品を作る。</p> <p>【到達目標】 コンセプトシート作成 撮影のためのヘアメイクトレーニング 小物等作成</p>	12	<p>【授業テーマ】 コンテストに出せるような完成度の高い作品を作り上げる。</p> <p>【到達目標】 撮影のためのヘアメイクトレーニング 小物等作成</p>
5	<p>【授業テーマ】 ファッションを主にした作品を作る。</p> <p>【到達目標】 完成度の高い作品を作り上げることが出来る。</p>	13	<p>【授業テーマ】 ブライダルへの就職に向けて意識を高める。</p> <p>【到達目標】 自分がどんなヘアメイクさんになりたいのか、将来のビジョンをはっきりさせる。</p>
6	<p>【授業テーマ】 ロケーションフォトをプロデュースする。(6/11)</p> <p>【到達目標】 ロケフォト時のヘアメイクの役割を理解する。 グループ、役割を決める。 衣装などを整える。</p>	14	<p>【授業テーマ】 JOINT</p> <p>【到達目標】</p>
7	<p>【授業テーマ】 ロケーションフォトをプロデュースする。(6/11)</p> <p>【到達目標】 スケジュールや持ち物の確認を行う。 新郎新婦とのイメージやドレスなどの打ち合わせを行い、 カメラマンに伝えるための資料を作成する。</p>	15	<p>【定期試験内容】 コンテストに出せるような完成度の高い作品を作り上げる。</p> <p>【評価項目とフィードバック】 ・学習したことを身につけられているか ・発想力 ・取り組み</p>
8	<p>【授業テーマ】 ロケーションフォトの振り返り</p> <p>【到達目標】 ロケフォトの写真を見ながら、良かった点、反省点を自分たちで理解し、今後の撮影につなげる。</p>		<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>
<p>【履修に当たっての心構え・留意点】</p> <p>規則を守って授業に取り組む</p>			

講義シラバス

科目名	ブライダルヘアメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ブライダルコース	学年	2年生		
講師名	石川 紗織	講師プロフィール	三景スタジオ退社後、フリーランスでヘアメイクとして転向。 現在はブライダルを中心に、映像作品や広告などのヘアメイクとして活躍。						

【授業を通じての到達目標】

ブライダルヘアメイクとしての仕事を理解し、お客様の要望に応えられる高い技術と提案力を身につける。

【学習内容】

トータルコーディネートを自由な発想で発信していく。
結婚式のプロデュースが出来るように知識を身につけ、実際に模擬挙式を一から作り上げる。

【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式
筆記用具、色鉛筆、雑誌やPC、iPad

【授業時間外における学習】

ファッション雑誌、ブライダル雑誌を読み、素材を用意しておく

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 ブライダルの基礎を再確認し、場面毎、年代毎のヘアメイクを理解する。</p> <p>【到達目標】 年代別のドレスコード、メイクを理解し、留袖のヘアセットが出来る。</p>	9	<p>【授業テーマ】 結婚式をプロデュースする。(7/19模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 プランナー主導で、役割毎に内容を定める。</p>
2	<p>【授業テーマ】 新婦の良さやコンプレックスを理解したヘアメイクを学ぶ。</p> <p>【到達目標】 ヘアメイクの打ち合わせ、リハーサルが出来る。 ナチュラルで新婦の良さを引き出した美しいヘアメイクが出来る。</p>	10	<p>【授業テーマ】 結婚式をプロデュースする。(7/19模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 プランナー主導で、役割毎に小物作りや練習を行う。</p>
3	<p>【授業テーマ】 色々なテイストのヘアメイクを理解する。</p> <p>【到達目標】 新婦が普段読んでいる雑誌から、好みのヘアメイクが提案できる。 カジュアルで写真映えするようなコーディネートを作る。</p>	11	<p>【授業テーマ】 結婚式をプロデュースする。(7/19模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 プランナー主導で、役割毎に小物作りや練習を行う。</p>
4	<p>【授業テーマ】 結婚式の流れや決まりを理解する。(5/31模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 結婚式の内容を理解し、自分たちで挙式、披露宴を組み立てる事が出来る。 挙式におけるヘアメイクの役割を理解する。 模擬挙式の役割分担を決める。</p>	12	<p>【授業テーマ】 結婚式をプロデュースする。(7/19模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 模擬結婚式のリハーサルを行い、本番に臨めるレベルにする</p>
5	<p>【授業テーマ】 結婚式の流れや決まりを理解する。(5/31模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 衣装を美しい形に整える事が出来る。 ヘアメイク、コーディネートを決める。</p>	13	<p>【授業テーマ】 結婚式をプロデュースする。(7/19模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 模擬結婚式の振り返り。</p>
6	<p>【授業テーマ】 結婚式の流れや決まりを理解する。(5/31模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 模擬のリハーサルを行い、より良くする。</p>	14	<p>【授業テーマ】 結婚式をプロデュースする。(7/19模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 模擬結婚式の振り返り。</p>
7	<p>【授業テーマ】 結婚式をプロデュースする。(7/19模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 前回までの反省を元に、模擬結婚式のテーマを決める。</p>	15	<p>【定期試験内容】 結婚式をプロデュースする。(7/19模擬挙式)</p> <p>【評価項目とフィードバック】 ・学習したことを身につけられているか ・発想力 ・取り組み</p>
8	<p>【授業テーマ】 結婚式をプロデュースする。(7/19模擬挙式)</p> <p>【到達目標】 模擬結婚式の内容を組み立てる。 役割分担をし、本番までのスケジュールを組み立てる。</p>		<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>
<p>【履修に当たっての心構え・留意点】 規則を守って授業に取り組む</p>			

講義シラバス

科目名	ブライダル基礎	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ブライダルコース	学年	2年生		
講師名	藤 なつき	講師プロフィール	札幌ベルエポック専門学校をブライダルコース、美容師通信課程卒業。道外のサロンで美容師業、ヘアメイク、テレビ局を経験。札幌に戻りブライダル会社にてヘアメイク、コーディネーターとして勤務。現在、フリーランスヘアメイクとして婚礼、撮影をメインに働いております。						

【授業を通じての到達目標】

1、ブライダルコーディネーターの仕事を理解する。 2、ヘアメイク、ドレス、小物トータルで仕上げられるようになる。 3、時間を意識してできるようになる。

【学習内容】

コーディネーターとしてのドレスの提案、婚礼の流れを知り、和洋ヘアメイクができるようになる。

【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具、ヘアメイク道具一式、ノート、ファイル

【授業時間外における学習】

1、事前準備 2、相モデルに合うヘアメイクを考えてくる 3、ヘアメイク作品の整理

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 この授業の目的と到達目標の確認。セルフプロデュース(ヘアメイク道具、すっぴん、セットもしてこない)</p> <p>【到達目標】 シラバスを理解する。ブライダルの仕事内容を理解する。次回からの授業の心構え・準備をしっかりと整える。ブライダルの現場で働くのにふさわしいヘアメイクをする。</p>	9	<p>【授業テーマ】 4つのテーマにそったドレス、ヘアメイク、小物を考えて発表できるようになる。(ウィッグ)</p> <p>【到達目標】 テーマにそったドレスのご提案ができるようになる。</p>
2	<p>【授業テーマ】 衣装コーディネーターの仕事を学ぶ。(相モデル・ドレス着用)</p> <p>【到達目標】 ドレスの選び方を学び、ご提案ができるようになる。ドレス、モデルに合わせた小物を選ぶようになる。</p>	10	<p>【授業テーマ】 ナチュラルなお嫁様を想定してヘアメイクができるようになる。(相モデル・ドレス着用)</p> <p>【到達目標】 ナチュラルな中にもメリハリのあるヘアメイクができるようになる。</p>
3	<p>【授業テーマ】 ドレスの縫い方を学ぶ。ブライダルヘアのレパトリーを増やす。</p> <p>【到達目標】 ドレスの縫うことができるようになる。ヘアのクオリティをあげる。</p>	11	<p>【授業テーマ】 化粧の濃いめのお嫁様を想定してヘアメイクができるようになる。(相モデル・ドレス着用)</p> <p>【到達目標】 つけまつげをつけられるようになる。</p>
4	<p>【授業テーマ】 1人目 相モデルに似合うドレスを選び、ヘアメイクをし小物までトータルで仕上げる。(相モデル・ドレス着用)</p> <p>【到達目標】 ドレスに合うヘアメイクをご提案できるようになる。時間意識。ヘアメイク60分、お色直し20分</p>	12	<p>【授業テーマ】 かわいいお嫁様を意識してヘアメイクができるようになる。(相モデル・ドレス着用)</p> <p>【到達目標】 かわいいお嫁様を意識して誰が見てもかわいいを作れるようになる。</p>
5	<p>【授業テーマ】 2人目 相モデルに似合うドレスを選び、ヘアメイクをし小物までトータルで仕上げる。(相モデル・ドレス着用)</p> <p>【到達目標】 ドレスに合うヘアメイクをご提案できるようになる。時間意識。ヘアメイク60分、お色直し20分</p>	13	<p>【授業テーマ】 シンプルすきな大人を想定してヘアメイクができるようになる。(相モデル・ドレス着用)</p> <p>【到達目標】 タイトなヘアを作れるようになる。</p>
6	<p>【授業テーマ】 ヘアセットのレパトリーを増やし、手を早く動かせるようになる。(ウィッグ)</p> <p>【到達目標】 1つ1つのヘアのクオリティをあげる。</p>	14	<p>【定期試験内容】 ブライダルヘアメイク(相モデル・ドレス着用)</p> <p>【評価項目とフィードバック】 時間を意識。ブライダルヘアメイクのクオリティを評価。事前準備、机上整理すること。</p>
7	<p>【授業テーマ】 相モデルでブライダルヘアを作り後ろ姿の写真を撮れるようになる。(相モデル・ドレス着用)</p> <p>【到達目標】 自分の作ったヘアをバランス良く写真にとれるようになる。</p>	15	<p>【授業テーマ】 403教室の整理整頓。ドレスのメンテナンス。自分の髪を自分でヘアセットができるようになる。</p> <p>【到達目標】 ドレスのメンテナンス、自分の髪を結婚式に参列できるくらいのヘアセットができるようになる。</p>
8	<p>【授業テーマ】 和装の基礎知識を学ぶ。かつらに合わせたメイクができるようになる。(相モデル)</p> <p>【到達目標】 細かい小物の名称などを理解する。かつらにあわせたメイクができるようになる。</p>		<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>
<p>【履修に当たっての心構え・留意点】 事前準備、机上整理、忘れ物減点あり</p>			

講義シラバス

科目名	ブライダル研究	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ブライダルコース	学年	2年生		
講師名	中島 輝美	講師プロフィール	オリジナルウエディングをプロデュースする会社、カルフルを1992年に設立し常識に囚われないウエディングスタイルを作り出す。レストラン、公園、別荘、新郎新婦の思いをカタチにしながら記憶に残る結婚式をプランする。現在は、主に自社レストランにてプランニングしている。						

【授業を通じての到達目標】

ブライダルの概要を理解しつつ、幸せな花嫁を作り上げる要素をヘアメイク以外の観点から学び、幅広い角度のウエディングスタイルを学習する。

【学習内容】

ブライダル業界で活躍されている方に来ていただき、今のトレンドを学び、さらに現場(結婚式場、チャペル、ドレスショップ等)に行く。ブライダル業界の現場、仕事内容を知る。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 ～オリエンテーション～ ブライダル基礎知識①</p> <p>【到達目標】 この授業の内容を具体的に説明し、結婚式の概要を理解し、科目の授業目的を理解する。結婚式の概要を大まかに把握する。</p>	9	<p>【授業テーマ】 企業訪問② ドレスショップ「ディスターナ」訪問</p> <p>【到達目標】 ウエディングドレスショップへの訪問。ドレスのラインナップや流行りのスタイルをリアル体験する。現場で働く方々の話を伺う。</p>
2	<p>【授業テーマ】 企業訪問① ICFリラベル教会及びTUTU訪問</p> <p>【到達目標】 結婚式場を訪問し、チャペルを見学することでよりリアルにブライダルの現場を体験する。</p>	10	<p>【授業テーマ】 ブライダル小物製作② ウエディングアイテム作り③リングピロー作り</p> <p>【到達目標】 ウエディングでの手作りアイテムで人気な小物を実際に作ってみる。流行りのデザイン、テーマ性、カラーコーディネイトを学びながらブライダルの知識を深める。</p>
3	<p>【授業テーマ】 ウエディングの基礎知識②とプランニングについて</p> <p>【到達目標】 結婚式の基本を大まかに学ぶ。挙式、会場、プランニング、小物などについて理解する。また、今後の小物作りのベースとなるウエディングをプランニングする。</p>	11	<p>【授業テーマ】 ゲスト講師による講義⑤ スマホで撮影するコツとセンス</p> <p>【到達目標】 みんなが持っているスマホを使って簡単に雰囲気のある写真を撮影するコツを学ぶ。構図や光などの知識を習得し撮影する。また、加工を加えて、自分らしい写真を撮ってみる。講師は水木洋代さん</p>
4	<p>【授業テーマ】 ゲスト講師による講義① ブライダル専門の人気ヘアメイクアーティストの話を聞く</p> <p>【到達目標】 札幌を拠点として花嫁をより美しく仕上げている最先端のヘアメイクアーティスト、泉妃産を招き仕事へのスタンスややりがい等の話を伺う</p>	12	<p>【授業テーマ】 企業訪問③ 婚礼会場「コフレ」訪問</p> <p>【到達目標】 結婚式場を訪問し、チャペルを見学することでよりリアルにブライダルの現場を体験する。結婚式場を訪問し、チャペルを見学することでよりリアルにブライダルの現場を体験する。</p>
5	<p>【授業テーマ】 ゲスト講師による講義②ウエディングアイテム作り①「フラワーアレンジ」の作成</p> <p>【到達目標】 実際に活躍しているフローリストにお越しいただき、アートフラワーで作品を作る。ウエディングパーティ会場をイメージしたテーブル装花を作成する。イメージした結婚式によって使用する花材の色や作りこみが変わることを知る。今の流行や伝統的なものなど</p>	13	<p>【授業テーマ】 ブライダル小物製作③ ウエディングアイテム作り④ウエルカムボード作成</p> <p>【到達目標】 ウエディングでの手作りアイテムで手作りする確率の高いボードを作成する。結婚式のテーマによって異なる素材の使い方や、色使い等を学びながらブライダルの知識を深める。</p>
6	<p>【授業テーマ】 ゲスト講師による講義③ 結婚式の演出：キャンドルについて学ぶ</p> <p>【到達目標】 キャンドル業界のトップ、カマヤマキャンドルの北海道を総括するマネージャー内藤智公氏を招きブライダル業界の話や、演出としてのキャンドルの使い方、その歴史などを学ぶ。流行りのキャンドル演出を学ぶ。</p>	14	<p>【授業テーマ】 定期試験</p> <p>【到達目標】 ブライダル研究の総まとめと定期試験</p>
7	<p>【授業テーマ】 ゲスト講師による講義④ 美容業界に起業した女性オーナーの話を伺う</p> <p>【到達目標】 日本航空グランドホステスを経て、まつげ、眉毛のエクステサロンを起業した森川憂美さんをお招きし、業界の話、女性を接客するポイント、起業した女性として話などを伺う。</p>	15	<p>【定期試験内容】 JOINT</p> <p>【評価項目とフィードバック】</p>
8	<p>【授業テーマ】 ブライダル小物製作① ウエディングアイテム作り②プチギフトの作成</p> <p>【到達目標】 ウエディングでの手作りアイテムで人気な小物を実際に作ってみる。流行りのデザイン、テーマ性、カラーコーディネイトを学びながらブライダルの知識を深める。</p>		<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>
【履修に当たっての心構え・留意点】			

講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	通年	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	2年生		
講師名	岩淵太秀	講師プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校美容師科卒業。在学中はセットコンテストで道内で優勝し全国大会に出場。卒業後は札幌で美容師として勤務、その後美容ディーラーを経験し、現在に至る。						

【授業を通じての到達目標】

美容業界で通用するプロフェッショナルになるため、就職活動における基盤を作る
社会人基礎力を身につけ、人間力を向上させる

【学習内容】

業界講話を通じてプロ意識を高める
就職活動に必要な知識・スキルを身につけ、希望職種に就職する

【使用教科書・教材・参考図書】

HAND BOOK OF LIFE STYLE 他

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 1Sの目標を立てる。学校ルール説明、確認 クラス目標、面談日程、宿題提出(履歴書)←コースでチームを組み、チームのいいところを発表</p> <p>【到達目標】 夢を叶えるために、学校生活で何をすべきか目的・目標を明確にする グループワークを通じてクラス内でコミュニケーションをとれるようになる 人に想いを伝える力を身につける。なぜ学校のルールを守るのかを考える</p>	9	<p>【授業テーマ】 社会人マナー、お礼状の書き方</p> <p>【到達目標】 社会人マナーをしっかりと身につける お礼状の書き方を学び、就活の意識を高める</p>
2	<p>【授業テーマ】 就職活動について(キャリアセンター)、面接マナーについて、ポートフォリオ 今後の就職活動具体的プランをたてる(GW宿題)</p> <p>【到達目標】 就職活動について理解を深め、モチベーションをあげる 宿題に取り組むことにより将来像を明確にする 履歴書の長所、短所についてグループワークを通して考え、自分を理解する</p>	10	<p>【授業テーマ】 社会人に必要な一般常識について 暑中見舞い書き方</p> <p>【到達目標】 就職活動について基礎知識を身につけ、社会人に必要な知識を学び、責任と自覚 を持つ 今の自分の悩みに向き合う</p>
3	<p>【授業テーマ】 GW宿題確認・企業について理解を深める(グループワーク)、業界講話</p> <p>【到達目標】 業界講話を通じて理解を深め、モチベーションをあげる グループワークを通じてプレゼン能力を向上させる 人に想いを伝える力を身につける</p>	11	<p>【授業テーマ】 就職活動について(キャリアセンター講師・川畑さん)</p> <p>【到達目標】 就職活動について基礎知識を身につけ、社会人に必要な知識を学び、責任と自覚 を持つ 今の自分の悩みに向き合う</p>
4	<p>【授業テーマ】 社会人マナーを学ぶ(西村先生) 心理教育(西村先生)</p> <p>【到達目標】 社会人マナー・面接マナーについて理解する 心理教育を通じてクラスの現状に対して目を向け、チーム力を高める</p>	12	<p>【授業テーマ】 夏休みの過ごし方について</p> <p>【到達目標】 夏休みの宿題を通じて将来像を明確にする 時間の使い方の大切さを学び、プランを立てて行動できるようにする</p>
5	<p>【授業テーマ】 社会人マナー・面接マナーについて理解する (キャリアセンター・マナー講師) 模擬面接</p> <p>【到達目標】 社会人マナー・面接マナーについて理解する ロールプレイングを通して面接の流れを理解する</p>	13	<p>【授業テーマ】 業界講話をつづいて、企業の理解を深める (技術講習)</p> <p>【到達目標】 業界講話をつづいて、企業の理解を深める、モチベーションアップ 技術向上</p>
6	<p>【授業テーマ】 グループ面接、プレゼンテーションの理解</p> <p>【到達目標】 グループディスカッションを通じて、主体性、協調性の大切さを理解する 積極的に発言、発表できるようになる</p>	14	<p>【授業テーマ】 一流のマナーを学ぼう！</p> <p>【到達目標】 マナー講師を招いて、一流の所作とおもてなしを学ぼう！</p>
7	<p>【授業テーマ】 履歴書の書き方、社会人マナーを身につける</p> <p>【到達目標】 今までの授業内容を理解している、(社会人マナー・面接マナー) 当初に決めた目標についてモチベーションを保つ</p>	15	<p>【定期試験内容】 一般常識・マナー・言葉遣いについて 前期に立てた目標に対しての反省</p> <p>【評価項目とフィードバック】 一般常識・マナー・言葉遣いについて 前期に立てた目標に対しての反省 就職活動進み具合チェック</p>
8	<p>【授業テーマ】 ベルコンの振り返り</p> <p>【到達目標】 ベルコンの振り返りをして今の問題を考え、今後の目標を考える PDCサイクルを学ぶ</p>	<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●小テスト30点、中間チェック20点、定期試験50点 計100点満点</p> <p>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>	

【履修に当たっての心構え・留意点】